



みなみおか

第1号
2022. 4. 7
発行



1年生のみなさん

入学おめでとうございます!

桜が満開の4月7日。ピカピカの1年生 120人を迎え、入学式を行いました。今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、前年度同様、在校生の参加を見送り、学校代表の児童のみ参加してもらいました。新2年生からのビデオメッセージもあり、少しでも学校の様子が子どもたちに伝わることを願っています。本日、無事に入学式を実施することができ、元気いっぱいの1年生の姿を見ることができたことが、教職員一同とてもうれしく思っています。

1カ月に1回、学校だより「みなみおか」を発行いたします。学校の様子や教育方針をお伝えしていきたいと思っています。また、ホームページにも児童の活動内容等を掲載していきますので、ご覧いただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

南丘小学校の児童のみなさんが楽しく過ごせる学校をめざし、ご協力、ご支援をお願いいたします。

お知らせ



「南丘小 新型コロナウイルス対策のためのガイドライン」

(1) 趣旨

新型コロナウイルス感染症については、長期的な対応が求められることが見込まれる状況です。こうした中でも持続的に児童の教育を受ける権利を保障していくために本校ではガイドラインを定めています。学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、児童にとって安心・安全で、たのしい学校生活が過ごせるように、具体的な教育活動における感染症予防対策は文部科学省が作成した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」と大阪府が作成した「学校園における新型コロナウイ

ルス感染症対応マニュアル～学校の教育活動を再開するにあたって～」を参考に実施していきます。尚、このガイドラインは文部科学省や大阪府及び豊中市のマニュアルや通知文により作成していますので、指示事項の変更があれば随時変更していきます

○地域の感染レベルと「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m程度(最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度(最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施 ²	リスクの低い活動から徐々に実施 ² し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔を取る	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

○感染症対策のポイント

「感染源を絶つ」・「感染経路を絶つ」・「抵抗力を高める」

「密閉」・「密集」・「密接」

学校の新しい生活様式「南丘小の5つの約束」(学校だより・HP参照)の徹底

(2) 感染拡大防止のための措置

「感染源を絶つための取組」

- ①発熱や風邪症状がある場合には自宅での休養を促し、無理して登校しません。(欠席ではなく出席停止となります。保護者判断でお願いします。)
※かぜ症状の例：発熱、せき、息苦しさ、強いだるさ、のどの痛み・咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐、味覚・臭覚の異常など
- ②健康観察表は、毎朝家で保護者確認のもと検温、体調管理し、登校時に担任が教室で確認します。連絡帳に健康観察表を貼りますので記入ください。忘れた児童は教室で熱を測るなどして担任が記入をします。
- ③登校後に発熱や風邪症状を確認した場合は速やかに帰宅してもらいます。その際にはお迎えをお願いします。
- ④ごきょうだいが発熱などの風邪症状がある場合は、登校をお控えいただきますようご協力をお願いいたします。

「感染経路を絶つための取組」

- ①手洗いは通常 30 秒ぐらいかけてこまめに行います。教室に入る時、咳やくし

ゃみが出て手で押さえた時や鼻をかんだ時、給食の前と後、そうじの後、トイレの後、共有する物を触った時のあとは必ず洗います。ハンカチ等は共有しません。

②教室内では教職員・児童ともマスクを着用します。マスクの着用については、気温や活動内容により指示します。マスクをしていない時は、人との間の距離をしっかりと、咳やくしゃみをする際は人から離れて、ハンカチや服の袖、肘の内側などを使って口や鼻をおさえます。(替えのマスクを必ず3枚ほどランドセルに入れておいてください。)

③適宜、多くの児童が触れるところ(ドアの取手、手すり、スイッチ等)とトイレの便器などを消毒します。

「抵抗力を高めるための取組」

- ①生活リズムを整え、十分な睡眠をとる。
- ②適度な運動をし、バランスのとれた食事をする。
- ③朝、元気よくあいさつをする。

「集団感染のリスクへの対応」(密閉・密集・密接)

- ①教室では右の図のような配置で授業を行います。身体的距離の目安は約1mです。
- ②常時換気に努めます。廊下側と窓側を対角に開け、授業を行います。エアコンをつけた場合や窓を閉める必要がある場合も換気ができるように窓を20cm程度開けます。15分休みや昼休みには窓を全開し換気します。

「様々な教育活動における措置」

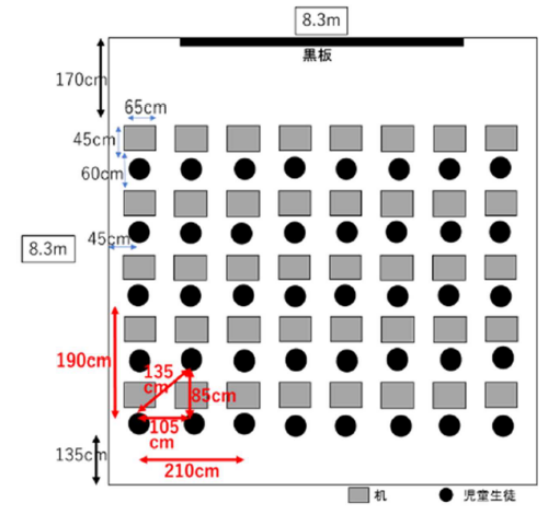
- ①理科室などの特別教室においても、児童間の距離を約1m取るなど配慮します。理科の実験や家庭科の調理実習、音楽の合唱やリコーダー演奏等、リスクの多い活動については可能な限りの対策を行い実施します。その際、学習する机や道具を共有する場合は授業後の手洗いを徹底します。
※できるだけ、友だちとの共有を避けるため、児童間の貸し借りはしません。
- ②給食は、衛生管理を徹底した上で(給食当番の衛生管理チェックリストで健康チェックを行います。場合によっては、給食当番ができないこともあります。)机を向かい合わせにせず、会話を控えながら食べます。(黙食)配膳された給食は減らしません。また、おかわりは教職員がします。歯磨きは実施しません。
- ③清掃活動は、学校内の環境衛生を保つ上で重要である一方で、共同作業を行うことが多く、また共用の用具等を用いるため、換気のよい状況で、マスクをした上で行うようにします。掃除が終わった後は、手洗いをを行うようにします。但し、トイレ清掃においては、床は水を流さずモップ等で拭くようにし、適宜、ゴム手袋やくつを使用します。(トイレの仕様により水を流します。)

④休み時間については、密集に気を付けて遊ぶよう指導します。また、遊具や遊び道具を共有した場合は、手洗いを徹底します。

⑥保健室は、通常の機能を果たすけがの手当てなどを行うところと、風邪症状や発熱がある児童については出入口を分けて対応します。

(3) その他

- ①本校において、児童や教職員、またはその家族等が発症した場合の対応は豊中市教育委員会が作成しているマニュアルにそって対応します。
- ②個別に対応が必要な児童や感染不安等で心配な場合は早めに担任に相談ください。
- ③緊急事態宣言中においては、放課後等の運動場開放は行いません。
- ④マスクは、できるだけ感染防止効果が高いと言われている不織布のマスクを使ってください。



お願い



※電話対応に関しまして、本校では18時までの対応としておりましたが、朝の時間も8時からとさせていただきたくお願いいたします。

なお、対応時間外に担任等とお時間の約束をされてのお電話、こちらからおかけして伝えねばならない学校からのお電話に関しましてはこの限りではございません。

※今年度より、個人情報保護の観点から学年だよりに児童名簿の掲載をいたしません。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

※今年度は、家庭訪問は実施しません。全学年地域訪問にさせていただきます。

※4月21日(木)15:30~15:45の日程で学級懇談会を予定しています。感染防止の観点から時間を短くしての設定です。担任からの学級運営について、簡単に説明させていただきます。(詳細は後日、プリントを配付いたします。)

